

土木工事積算基準（平成27年11月）の一部修正 修正比較表

○○○○：追記・修正
 ○○○○：削除

ページ番号	現 行	修 正	備考（内容）
I-3-7	<p>2. 金額の端数処理（設計単位及び金額）</p> <p>(1) 設計金額の端数処理</p> <p>ア. 請負工事明細書に1式表示する工種 千円未満を切捨てし「千円単位」とする。1式計上金額が千円未満の場合については、十円未満を切捨てし「十円単位」とする。 *一般管理費等の1式計上は除くものとする。</p> <p>イ. 請負工事明細書に単価を表示する工種 十円未満を切捨てし「十円単位」とする。</p> <p>ウ. 工事価格の端数処理は以下のとおりとする。</p> <p>(ア) 工事価格が1,000万円未満の場合 千円未満を切捨てし「千円単位」とする。</p> <p>(イ) 工事価格が1,000万円以上の場合 万円未満を切捨てし「万円単位」とする。</p> <p>(2) 査定金額の端数処理 査定金額の単位は、設計金額の単位と同様とする。ただし、端数処理は全て四捨五入により算出する。</p> <p>(例) 設計金額 1,000万円、契約額 985万円の場合 K (落札率) = 契約金額 / 設計金額 但し、Kについては、小数第6位までとし小数第7位を四捨五入する。 設計金額の端数処理 「千円単位の場合」 $1,000 \text{ 円} \times K = 985 \text{ 円} \rightarrow 1,000 \text{ 円}$ 「十円単位の場合」 $990 \text{ 円} \times K = 975 \text{ 円} \rightarrow 980 \text{ 円}$</p>	<p>2. 金額の端数処理（設計単位及び金額）</p> <p>(1) 設計金額の端数処理</p> <p>ア. 請負工事明細書 <u>(明細書)</u> に1式表示する工種 千円未満を切捨てし「千円単位」とする。1式計上金額が千円未満の場合については、十円未満を切捨てし「十円単位」とする。 <u>ただし、一般管理費等（一般管理費等及び諸経費）の1式計上は除くものとする。</u></p> <p>イ. 請負工事明細書 <u>(明細書)</u> に単価を表示する工種 十円未満を切捨てし「十円単位」とする。</p> <p>ウ. 工事価格 <u>(業務価格)</u> の端数処理は以下のとおりとする。</p> <p>(ア) 工事価格 <u>(業務価格)</u> が1,000万円未満の場合 千円未満を切捨てし「千円単位」とする。</p> <p>(イ) 工事価格 <u>(業務価格)</u> が1,000万円以上の場合 万円未満を切捨てし「万円単位」とする。</p> <p><u>(注) () 内は、業務委託設計書における名称を示す。</u></p> <p>(2) 査定金額の端数処理</p> <p><u>ア. 落札率 (K) は次式により算定する。</u> $\text{落札率 (K)} = \frac{\text{契約金額}}{\text{設計金額}}$ <u>(注) 1. Kの値は、小数点以下第7位を四捨五入して6位止めとする。</u> <u>2. 単価契約については、単価合計からKを算定する。</u></p> <p><u>イ. 査定金額の単位は、設計金額の単位と同様とする。ただし、端数処理は全て四捨五入により算出する。</u></p> <p>(例) 設計金額 1,000万円、契約額 985万円の場合 <u>における査定金額の端数処理</u> 「千円単位の場合」 $1,000 \text{ 円} \times K = 985 \text{ 円} \rightarrow 1,000 \text{ 円}$ 「十円単位の場合」 $990 \text{ 円} \times K = 975 \text{ 円} \rightarrow 980 \text{ 円}$</p> <p><u>ウ. 単価契約における査定単価（設計単価×K）は10円単位とし、端数処理は四捨五入とする。また、各査定単価の合計額と契約金額に差異が生じる場合は、査定単価合計額と契約金額が一致するまで、金額の高い単価から順に10円ずつ加算又は減算し調整する。</u></p> <p><u>(3) 契約変更時の端数処理</u> <u>契約変更時の査定金額の単位及び端数処理は当初契約時と同様とし、変更後設計金額（工事価格又は単価合計）にKを乗じた金額を変更後査定金額とする。</u> <u>また、単価契約における査定単価調整は、当初契約時と同様の方法で行い、全ての工種を対象とする。</u></p>	<p>端数処理について業務委託へも範囲拡大</p> <p>落札率定義の明確化</p> <p>単価契約における端数処理を追加</p> <p>契約変更時における端数処理を追加</p>